

お知らせ

令和 5 年 9 月 21 日

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

研究題名 重症頭部外傷後慢性期における外傷性てんかんの臨床解析

目的 重症頭部外傷慢性期における外傷性てんかんの実態について調査すること

対象 2001 年 7 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日に中部療護センターで入院治療を行い、退院された皆様。

方法 本院が開設された 2001 年 7 月から 2023 年 3 月までの間に本院を退院した症例を対象とし、現存しているカルテ記録からてんかん発作のリスク因子、発作頻度や発作様式、抗てんかん薬の内服状況を詳細に調査する。また、てんかんと関連を調査するため頭部画像（CT、MRI、SPECT、PET）や脳波、採血検体からのデータも収集する。

人権擁護 ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは連結不可能匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。

研究代表者 安田祥二（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科）

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では 2001 年 7 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日に中部療護センターで入院治療を行っていた患者様の臨床経過記録、各種検査結果（採血、頭部 MRI/CT、脳 PET/SPECT、脳波データ）を使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和 5 年 12 月 20 日までに下記までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
事務長 坂下 重吾
連絡先 0574-66-5800